2024年（令和6年）
10月1日
（第三種郵便物認可 昭和23年4月15日）
毎月3回発行（第1,第2,第3火曜日）

今号の特集

▷冬物飲料特集 ⑥〜⑦面
▷スープ特集 ⑧面
▷包装餅・鏡餅特集 ⑨面

中部飲食料新聞社ホームページ
http://chuin.net/【業界情報発信中】

日新蜂蜜株式会社

第3521号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5－18－9
電話（052）571－7116代表
FAX（052）571－7118
東京局
東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話（03）5614－7531
FAX（03）5614－7532

中部飲食料新聞

大正から 食を伝えて100有余年

米不足、解消へ

給る供ま米じ新は 高値推移は継続の見通し

令和6年度産（24年度産）の新米の供給が本格化し、夏より続いた米不足は解消に向かっている。現在は入荷するなり高値でも売れている状況であるが、今後は落ち着いていくと見られる。

水稲の令和5年度産の作況指数は『101』と100超であり十分な米があるとされたが、高温や日照時間の問題で粒が小さく、優れた品質の米は限られた。この状況で良い品質の米は各種コスト上昇もあり出始めから高値での推移が続き、令和6年春～夏の例年であれば下がるタイミングを迎えても下がらず、8月の地震に端を発した南海トラフへの備えによる需要急騰による品不足に陥り、さらに品薄感により生活者が必要以上に購入する動きが加速、量販店の店頭から精米が完全になくなる『令和の米騒動』となった。なお、精米を大量に買い込んでも保存が難しいため、必要な量〟だけ買っていくことが求められる。

日本の主食の米が夏に不足となる事態は未曾有のものであり、秋の入り口においても山菜や釜めしの素などの和のメニュー提案が困難になった。レトルト粥や無菌包装米飯の展開を強化したほか、麺類などでの代替提案が進められたが限界があり、米不足の早期の解消が待ち望まれていた。

現在の2kgで千円台後半、10kgで五千円を大きく超え、20kgでも一万円以上というのは値頃感を大きく超えるものであり、供給が安定すれば下がる見込みだ。しかし物価高、各種コスト上昇の影響は非常に大きく、農家の収入の確保は重要である。また、今年の天気も猛暑や台風、集中豪雨などの天候不順が目立つのは昨年と同様であり、米の価格は落ち着くとはいえ、以前ほどには下がらずに高水準での推移が続くのは確実である。暑さに強い水稲の開発も進められているが、農作物の品種改良は時間がかかるものであり、早期の解決策とはなりえない。今年も米の動きには注視していきたい。

日清オイリオグループ 「日清MCTオイル」で新たな機能性表示を届出

日清オイリオグループは、健康に役立つことが期待される「日清MCTオイル」について、「体脂肪やウエストの周囲径を減らす」「日常活動時の脂肪の燃焼を高める」機能性表示食品として販売しているが、新たに『脚の筋力を維持する』機能性表示を消費者庁に届出を行い、公表された。

同社グループは注力する6つの重点領域のなかで「すべての人の健康」を掲げる。今回の新たな機能性表示の届出により、さらにMCTオイルを食用油や加工食品に広く展開することを目指し、その実現を今後も進める。

小芝&ドラの新CM

同社は「日清MCTオイル」の新CM「脂肪燃SHOW（ショー）」篇を9月20日より投下している。新CMは好評を得る小芝風花と国民的キャラクターのドラえもんが共演するCMの第5弾。今秋リニューアルした「日清MCTオイルHC」の新たな魅力を〝脂肪燃焼〟の〝焼〟とマジックなどの〝SHOW〟をかけた「脂肪燃SHOW」のフレーズとともにユーモア溢れる内容。

MCT（中鎖脂肪酸油）100％の機能性表示食品食用油「日清MCTオイル」はBMIが高めの人が1日2gを継続摂取することで、脂肪代謝に関与する作用で、日常活動時の脂肪燃焼を高めること、体脂肪や内蔵脂肪、ウエスト周囲径を減らすことが報告されている機能性表示食品。無味無臭でいつもの料理や飲み物の味そのままで使用できる。

サントリー食品インターナショナル オーストラリア新工場稼働

サントリー食品インターナショナルは、オーストラリアの新工場で清涼飲料の製造を9月18日より開始した。同社は今回の新工場の稼働に加えて、オセアニア市場での飲料事業のさらなる成長や伸長するRTDアルコール飲料の強化を図るべく、25年7月にサントリー食品インターナショナルオセアニア社とサントリーグローバルスピリッツ社の協業も計画する。

同工場の敷地は17haで、オーストラリアで人気のエナジードリンク「Vエナジー」などを製造。RTDのグローバルブランド「−196」や「カナディアンクラブ&ドライ」などの製造も開始する予定。投資額は四〇〇億円超で、5万パレット以上の製品保管能力や高速瓶ラインと2つの缶ラインを合わせて18万缶／時を製造できる業界トップクラスの生産能力を有する。25年には計40種類以上の清涼飲料と酒類飲料を製造するほか、「山崎」「白州」「響」「ROKU」「HAKU」などの保管・配送拠点の役割も担う。サントリーグループ各国のサプライチェーンと連携した流通の起点であり、今後のサントリーの生産能力及び事業範囲の拡大を見込む。ソーラーパネルや水のリサイクル設備など持続可能性にも優れる。

関西万博に3店出店

サントリーホールディングスは「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」への飲食店の出店を決定した。海と空に開かれたエリア「ウォーターフロントプラザ」の商業棟「ウォータープラザ西棟」内に3店舗を出店する。

気軽に立ち寄れ人と人の心とからだを潤す公園のようなカフェテリア『SUNTORY PARK CAFE』（約150席）では「サントリー天然水」で作ったプレミアムかき氷や万博会場でしか味わえない特別な「BOSS」をはじめ、サントリー製品の万博バージョン製品などを展開。高原のような爽やかな水と空気を感じられるダイキン工業と共創するレストラン『水空SUIKUU（すいくう）』（約190席）では、サントリーのウイスキーやビール、ワインなどの酒類を同店オリジナルにアレンジしたドリンクや国内産の食材を活用したコース料理などを提供する。海の恵みを未来につなげる養殖魚専門店料理店『近大卒の魚と紀州の恵み 近畿大学水産研究所 大阪・関西万博 ウォーターフロントプラザ店』（約110席）では近大マグロや2種類の魚を掛け合わせて長所を利用したサラブレッド魚を使った海鮮料理などが楽しめる。

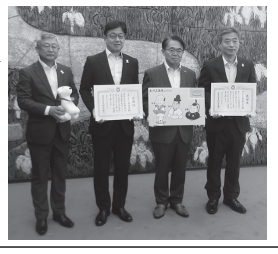
「水と生きる」を基本コンセプトにテーマの異なる3店舗を展開することで多様な飲食ニーズに対応する。

イオングループ 「あいち三英傑WAON」寄付金を贈呈

イオンリテールとマックスバリュ東海は、「あいち三英傑WAON」の23年度の利用金額の0.1％となる四五〇万八一四一円を愛知県に贈呈した。

愛知県とイオンは連携と協力に関する包括協定を締結し、双方の持つ資源を有効活用し県民サービス向上に取り組んでいる。その一環として愛知県の文化振興を推進する活動を応援することを目的に「あいち三英傑WAON」を発行している。

9月20日に行われた贈呈式には愛知県・大村秀章知事、イオンリテール石河康明執行役員東海カンパニー支社長、マックスバリュ東海・作道政昭社長が出席。石河執行役員、作道社長から大村知事に目録が手渡され、大村知事から両社に感謝状が贈られた。大村知事は「イオンリテール及びマックスバリュ東海の両社による文化振興への協力に感謝している。このほかにも様々な分野で連携しており、特に地産地消での協力には厚く感謝している」と御礼の言葉を述べた。石河執行役員は「愛知の文化振興に貢献する『あいち三英傑WAON』は、利用者の協力があり23年度は約四五〇万円を寄付した。引き続き幅広い分野で貢献していきたい。なお、愛知の産品を強力にPRする『いいともあいちフェア』は11月15～17日に予定しており、愛知の地産地消を大いに盛り上げていきたい」と述べた。



食知る辺 中飲

「月見○○」が拡大

1977年にリリースされた松本隆、筒美京平コンビによる太田裕美の名曲「9月の雨」の歌詞に「♪9月の雨は冷たくて」とある。それから約50年後の今、9月半ばでも35度の真夏状態、雨も涙を流すシトシト雨では無く、日本各地で甚大な被害を出す集中豪雨など、半世紀の間に気候は大きく変化した。

商品名も大きく変化する。近年この季節に多くなるのが「月見」メニューだ。古くから「月見そば、うどん」はあったが、今は「月見バーガー」に「月見牛とじ丼」、さらに「月見シェイク」「月見フォカッチャ」なるものまで現れた。いわゆる、卵を使用したメニューだが、「〝浪花の〟たこ焼き」のように、商品名を少し変えるだけで売上がグンと上がる食品業界ゆえに、開発者、マーケッターの腕の見せ所となる。

たいまつ
にっぽんがおいしい！
大好評!! リニューアル発売
お鏡餅 福招き 干支
2025年の干支は巳です。
台紙にバイオマスインキを使用！
国内産水稲もち米100%使用
お鏡餅 福招き 干支 160g 親へび
お鏡餅 福招き 干支 160g 子へび
新発売
お鏡餅 謹賀新年
お鏡餅 謹賀新年（屏風飾り付き）
切り餅 極小 66g
お鏡餅 橙
お鏡餅 橙 160g
たいまつのお鏡餅
かわいさと干支らしさ 華やかさを追求！
たいまつ食品株式会社
本社 〒959-1794 新潟県五泉市村松1345
Tel.0250-58-6135㈹ Fax.0250-58-2845
ホームページアドレス https://www.omochi.ne.jp